

緑のセンターだより

No.325 令和8年4月1日発行

発行元：(公財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

ヒアシンズ

別名：風信子

クサスギカズラ科 ヒアシンズ属

Hyacinthus orientalis L.

ヒアシンズは美しい花姿と甘く爽やかな香りが魅力的な春咲き球根植物です。春になるとはじめに長さ20cmほどの肉厚な葉を4～6枚ほど出します。次にその葉の中心から太い花茎を1本、まれに2本伸ばし、直径3cmほどの漏斗状の小さな花を総状に多数つけます。野生種の花色は青紫色ですが、園芸品種ではピンク、紫、白、赤、ブルー、黄色などさまざまです。球根（鱗茎）は直径約5cmと大きく、外側は紙状の薄い外皮で覆われており、その色は花色とほぼ同じで、球根を見ると花色がおおよそ分かります。

原産地はギリシャやシリアなど地中海沿岸地域で、1545年にイタリアのパドヴァ大学に作られた世界最古の植物園「オルト・ボタニコ」で栽培されて以降、ヨー

ロッパ大陸各地へと普及し、17世紀にはどこの庭にも咲くありふれた花になりました。しかし、当時のオランダでチューリップの球根価格が異常に高騰した「チューリップ・バブル」が崩壊し、18世紀にはチューリップと入れ替わるようにヒアシンズの栽培熱が急速に高まりました。品種改良が盛んに行われるようになり、八重咲きなど珍しい品種の球根が高値で取引された記録があります。かつては2000種類ほどの園芸品種が存在したといわれますが、花色の違いだけで、チューリップなどのように花形や草姿の変化が少なかったこともあり、現代では50品種ほどが栽培されているだけのようです。

日本にはオランダ船によって江戸時代末期に伝わり、一般的に栽培されるようになったのは大正時代に入ってからでした。ヒアシンズは漢字で「風信子（ふうしんし）」と書き、ヒアシンズを音訳したものとされます。また、花の甘い香りが風に乗って運ばれてくる様子を表現するために当てたともされ、こちらの方が風情を感じられます。他にも夜香蘭や錦百合と呼ばれることもあったようです。

ヒアシンズは水耕栽培が容易で、室内で気軽に楽しむのも魅力です。水耕栽培の歴史も長く、18世紀にはすでに栽培法が知られていたようです。子どもたちの園芸活動にも利用され、成長を観察するのは、大人でもとても楽しいものがあります。透明な容器越しに見る長く伸びた根の美しさと力強さに多くの人が魅了されるのではないのでしょうか。



参考文献：「園芸植物大事典」小学館、「花の西洋史事典」八坂書房、
「花の文化史」松田修 ほか



4月の園芸作業

緑の相談受付 10:00~12:00 13:00~16:00

★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）

★百合が原公園 772-3511 4/26(日)~毎週 木、日

★平岡樹芸センター 883-2891 4/29(水祝)~毎週 水、土

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

		作業時期			作業内容
		上旬	中旬	下旬	
屋外園芸	庭木花木	冬囲い外し			融雪後土が乾いたら冬囲いや雪吊りを外す。コモ巻等は徐々に開き、慣らしてから外す。
		移植			芽出し前に行う。ナナカマド、サクラ、モクレン、カイドウ、ツツジ類など。
		施肥			融雪後に油粕・骨粉など有機質主体の肥料を与える。
	果樹	施肥			融雪後に油粕等の有機質主体か緩効性の肥料を与える。（晩秋に施した場合は不要）
		病害虫予防			芽が膨らみ始める前までに。マシン油乳剤（10日後に殺菌剤散布が必要）又は石灰硫黄合剤等を木全体に散布する。
	野菜	移植			芽出し前に行う。リンゴ、モモ、サクランボ、ウメ、ナシなど。
		菜園準備・種まき			ハウレンソウ・サヤエンドウなどは畑を耕起・施肥・整地した2週間後に直播き。ジャガイモの植え付けも下旬が適期。
		種まき・育苗			トマト・ナス・ピーマンなど、鉢やセルポットへ種まき・育苗。
	花壇	種まき・育苗		種まき・育苗	キュウリ・カボチャは鉢やセルポットへ種まき・育苗。
		花壇準備	定植		耕起・施肥・整地。パンジー・ビオラ・プリムラは下旬から定植可能。
	芝生		施肥		宿根草・秋植え球根類に施肥。
		清掃・エアレーション			融雪後乾き次第、枯葉(サッチ)ゴミの清掃をし、エアレーションを行う。
盆栽		目土・施肥		目土(3~5mm)、有機化成肥料を20~30g/m散布。	
	室だし			松柏類・雑木類とも徐々に日光に慣らす。寒風や乾燥に注意する。	
室内園芸	鉢花	整枝・針金かけ		芽出し前に行う。（ツツジやボケなどの花物は除く）	
		植え替え		アザレア・ゼラニウム・ポインセチアなど根詰まりしている株は植え替える。	
		施肥		新芽の伸長が始まったら、液肥とともに固形肥料も施肥する。	
	洋ラン	植え替え		デンドロビウムやカトレアは新芽が伸び始めたら。コチョウランは花後随時植え替え。	
		株分け		バルブが鉢いっぱいになり、根が外に出ている大株は株分けする。	
	サボテン	植え替え		クジャクサボテン・シャコバサボテン・多肉植物植え替え。	
		整枝・剪定		多肉植物やシャコバサボテンなど伸びすぎた茎節を摘み取る。	
観葉植物	整枝・剪定・挿し木		伸びすぎた枝やツルは適当な長さに剪定。剪定枝の多くは挿し木に利用可能。		
		施肥		新芽の伸長が始まったら、液肥とともに固形肥料も施肥する。	

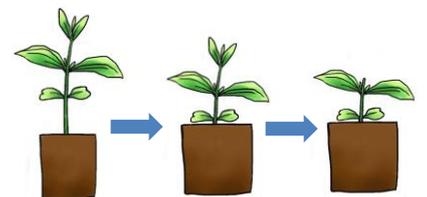
園芸 Q&A

Q 3月にタネから育苗するとひょろひょろになってしまうことがあります。この徒長を防ぐ方法と徒長してしまった苗への対処法について教えてください。

A 3月にタネを播き育苗するときによくあるトラブルのひとつが短期間でひょろひょろに伸びてしまう徒長です。徒長の原因は、温度が高いわりに光量（日照）が少ないことです。発芽して間もない苗は早いものでは一晩で1cm~2cmも伸びてしまうことがあります。

徒長を防ぐ方法としては、発芽したらすぐに、温度よりも光の量を優先した場所で育てるようにします。光が不足するような場合は、より涼しい場所へ移して管理するか、植物育成ライトなどの人工照明を設置して光量を補うとよいでしょう。温度と光量のバランスを考えます。

もし、徒長してしまった場合、多くの植物は子葉（双葉）の少し下まで土を足し深植え状態にすることができます。さらに、頂芽（一番上の生長点）を摘心して上方向に伸びることを抑制します。摘心することで分枝を促すことができるため、定植するまでに苗の形が落ち着き、徒長苗も活用できるようになるでしょう。



徒長した苗 → 子葉の下まで土を足す → 摘心する

展示会・開花情報

豊平公園

春のパンジー・ヴィオラ展
4/14 (火) ~ 4/26 (日)



ゼラニウム展

4/28 (火) ~ 5/10 (日)



百合が原公園

春の花展

〜一足早い春のお知らせ〜

4/1日 (水) ~ 4/19 (日)



現存するサクラソウ最古の
園芸品種「南京小桜」

サクラソウ美術館

〜日本や欧米のサクラソウの展示〜

4/21 (火) ~ 5/6 (水祝)



オーリキュラ会場

春を告げる野草園の花々



4月に入ると野草園ではカタクリとエゾエンゴサクが咲き始め花のじゅうたんになります。ショウジョウバカマ、タツタソウ、シラーシビリカなど、豊平公園は紫色の花を中心に春の訪れを告げます。



〒062-0905

豊平区豊平5条13丁目

TEL 011-811-6568

地下鉄東豊線

「豊平公園」駅下車

1番出口徒歩1分

百合が原に春の息吹



園内では、白やピンクの大きな花を咲かせるコブシの仲間マグノリアや、黄色い花が明るく彩るレンギョウのほか、

フクジュソウやクリスマスローズ、原種のシクラメンなどが春の訪れを告げるように咲き始めます。下旬にはサクラやウメも開花を迎え、園内各所で少しずつ春の景色が広がっていきます。緑のセンターでは「春の花展」も開催中です。

マグノリア見頃：4月中旬～5月中旬

サクラ開花・見頃：4月下旬～

「有料施設オープンのお知らせ」

・通年営業「百合が原緑のセンター」高校生以上150円

※65歳以上の方、障がいのある方は証明書等提示で無料

・4/25(土)からオープン

「世界の庭園」高校生以上150円

※65歳以上の方、障がいのある方は証明書等提示で無料

「リリートレイ」一般400円

小学生から高校生と65歳以上の方200円

〒002-8082

北区百合が原公園210

TEL 011-772-3511

JR学園都市線

「百合が原」駅下車

徒歩7～10分



百合が原公園

4/29 (水・祝) 開園

平岡樹芸センターは4月29日より開園いたします。開園から5月中旬頃までにはミネザクラなど9種類のサクラが次々と見頃となります。



〒004-0874

清田区平岡4条3丁目

TEL 011-883-2891

地下鉄東西線

「大谷地駅」から

中央バス(大69)

「平岡4条2丁目」下車

徒歩1分

イベント情報（4・5月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568

<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
クンシランの植え替え	4月18日(土)	13:30~	500円	40名	4/11(土)~
葉もの・根菜の育て方	4月29日(水祝)	13:30~	500円	40名	4/11(土)~
果樹の夏の病害虫防除	5月4日(月祝)	13:30~	500円	40名	4/11(土)~
ゼラニウムの種まき・挿し木(実習付き)	5月5日(火祝)	13:30~	2,500円	20名	4/11(土)~
果菜(実もの野菜)の育て方	5月6日(水祝)	13:30~	500円	40名	4/11(土)~
花壇の土づくり(実習付き)	5月10日(日)	10:00~	800円	20名	4/11(土)~
ハーブを育てて楽しもう~キッチンハーブ編	5月13日(水)	10:00~	3000円	10名	4/11(土)~
ハーブを育てて楽しもう~ティーハーブ編	5月13日(水)	13:30~	3000円	10名	4/11(土)~
【ミニ園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
ベリー類を楽しもう	4月26日(日)	14:00~	400円	20名	4/11(土)~
【バラづくり実践講座】(4回シリーズ)	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
~無農薬とオーガニックのバラ栽培~ ②ストレスを与えない剪定方法	4月18日(土)	10:00~	800円	20名	4/11(土)~
【やさしい宿根草講座】(3回シリーズ)	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
②除草と支柱の考え方 一思い描いた庭を育てる歩み~	5月2日(土)	10:00~	800円	20名	4/11(土)~
【北海道の盆栽づくり 技術講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
5月技術講習 完全予約制(1件30分)	5月9日(土) 5月10日(日)	10:00~12:00 13:00~14:00	実費	各6名	4/11(土)~
【家庭菜園用土壌酸度(pH)セルフ測定会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
土のpHを把握することの必要性を学び、 ご自身で持参した土を測定していただく、 約1時間のミニ講座です。	4月25日(土)	14:00~	1検体 500円 お一人様 2検体まで	10名	4/11(土)~



百合が原緑のセンター

☎ (011) 772-3511

<https://yuri-park.jp/>

【講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
無農薬とオーガニックのバラ栽培 ①バラを選ぶ	4月12日(日)	10:00~12:00	800円	25名	受付中
無農薬とオーガニック野バラ栽培 ②ストレスを与えない剪定方法	4月19日(日)	10:00~12:00	800円	25名	4/11(土)~
ヒナソウのミニ盆栽	5月9日(土)	①10:00~11:30 ②13:30~15:00	3,300円	各回4名	4/11(土)~
麻紐を使ってプラントハンガーをつくろう	5月10日(日)	10:00~12:00	1,500円	10名	4/11(土)~
ピースティック 「自然素材の支柱で宿根草サポート」	5月16日(土)	10:00~11:30	1,500円	10名	4/11(土)~
植物を使ったワークショップ 世界の庭園受付前広場や温室前広場などで、多肉の寄せ 植えやコケテラリウムなど開催予定	4月25日(土)~ 11月3日(火祝)	10:00~15:00	500円~	なし	不要
【イベント】	開催日	時間	参加費	定員	申込
オリエンテーリング①「百合が原公園の春」	4月18日(土)~ 5月6日(水祝)	9:00~16:30	無料	なし	不要
スタンプラリー①「百合が原公園」	4月25日(土)~ 5月10日(日)	9:00~16:30	無料	なし	不要
新緑の樹木ツアー	5月6日(水祝)	10:30~12:00	800円	20名	4/11(土)~



平岡樹芸センター(みどりーむ)

☎ (011) 883-2891

<https://www.sapporo-park.or.jp/iyugei/>

【園芸、庭作り教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
庭木の病害虫防除	5月5日(火祝)	13:30~	500円	20名	4/29(水祝)~
小庭造りの考え方	5月10日(日)	10:00~	500円	20名	4/29(水祝)~